

上越市立直江津小学校学校だより 令和4年度 第6号 通算第283号

# ジェームス・ダン

(ジェームス・ダンは、直江津小学校校歌の作曲者です) 令和4年12月19日



## 人として成長する時

2学期も感染の波が押し寄せましたが、無事に終業式を迎えることができそうです。ひとえに地域の皆様、保護者の皆様のご協力のお陰と心から感謝申し上げます。

ダブルラッキー7の77日間！子どもたちには、とても充実した日々でした。クラスごとに目標を立てて臨んだ「持久走記録会」、直小の伝統と誇りを感じることができた「ベヒシュタインピアノコンサート」、全校児童が楽しめた「文化祭でのお祭りコーナー体験」など大きなイベントが思い出に残りました。また、学校生活に根付いた「クラス会議」では、クラスの問題や困っている友達の問題など、話し合いながら共有し、解決に向けて行動する姿が立派でした。さらに、特色ある汐なり活動では、どの学年も地域とのかかわりを大切にし、教室の中だけでは味わえない体験的な学習を進めることができました。

子どもたちは、このような日々の活動や体験を通して、多くの事を学び、大きく成長しています。それが一人一人にとってかけがえのない学びとなって、子どもたちの「今」となっています。子どもたちの様子を垣間見ながら、「人が成長する時」を改めて考えてみました。私は「心が安定する時」と「挑戦する時」だと感じています。まず、自分は大丈夫、認められているという心の安定が必要です。その土台があれば、人は目標に向かって挑戦できます。そして、挑戦は自分だけでなく仲間とともに行うことでより充実したものになります。時には失敗もあるかもしれませんが、しかし、失敗は貴重な経験となります。2学期の様々な経験を通して、子どもたち一人一人が「みんなが成長する学校」を創ってくれました。嬉しく味わい深い77日間の2学期でした。

校長 長谷川明寿

# 生き生き学ぶ 直小っ子

1年松組

アルパカの卒業式 ありがとう！なおちゃん、しょうくん



11月29日(火)、なおちゃん、しょうくんが卒業しました。3か月間、いっしょに過ごし、お世話を頑張っていました。雨や風で大変だった日もありましたが、乗り越えてきました。その苦労以上に楽しい思い出がたくさんできました。その思い出を振り返り、心のこもった卒業式になったと思います。

卒業式自体は、自分の役割があり、見ている方もいたので、緊張であり寂しさを感じなかった子もいたようですが、空っぽの小屋を見て、少しずつ寂しさが胸に積もってきたようです。

寒ブリまつりに向けて みんなで準備！！

2年松組

12月11日(日)に佐渡汽船ターミナルで行われた寒ブリまつりは、大盛況で大根は無事完売することができました。子どもたちは、寒ブリまつりへ向けての準備を一生懸命に進めてきました。汐なり活動では、登り旗や表示、屋台への飾り付けなどを仲間と一緒に楽しく作っていました。

お客さんの気持ちを考えながら、表示を大きくしたり、色を変えたりと工夫を凝らした活動になりました。子どもたちは、自分たちの植えた「きらめき大根」が、地域の皆さんに喜んでもらえることを原動力に頑張っていました。



3年松組

「直江津 us 市」 in エルマール！！



12月16日(金)、エルマールさんの1階のイベント広場にて、2回目の出店をしました。これまで、子どもたちは、出店に向けて一生懸命に準備を進めてきました。当日は、たくさんのお客さんが来店してくれました。

保護者・地域の方はもちろんですが、他の地域の方からも「とても良い社会勉強ですね。ぜひ続けてください。」と励ましの声をかけていただきました。

子どもたち全員が「やって良かった。」と満足した顔をしていました。

## 地球環境学校へ行ってきました！！

4年松組

水育を通して水循環について学習をしました。そこで、子どもたちは私たちの生活と水のかかわり、川と海のつながりに気付きました。また、きれいな水を作るには森が大切だということ学びました。

今回は地球環境学校に行き、森遊びを通して植物や土などの自然を感じたり、湧き水の様子(川の始まり)を見たりしてきました。

自然のブランコやハンモックなども体験させていただき、大満足の子どもたちでした。



5年松組

## 「ひとみさんのうで時計」



11月28日(月)に、上越教育大学の大学院生さんによる拉致問題についての授業がありました。当日は、県内のテレビ局の方々も来られ撮影する中で授業が進められました。

院生さんが自作した「ひとみさんのうで時計」の読み物資料をもとに、これまで家族からプレゼントされたことを思い起こし、その体験からめぐみさんとミヨシさんの境遇を考えていくという内容でした。子どもたちは、改めて家族への感謝の気持ちを確かめたり、拉致問題が実際に新潟で起きた事実を知ったりと、じっくりと考える時間になりました。

## シン・直江津百選に認定 メタンハイドレート

6年松組

直江津の近海で採れるメタンハイドレート。日本自前のエネルギーとして注目が集まっています。今回は、その研究をされている青山様から授業をしていただきました。燃焼実験やゲームを通して、メタンハイドレートについて楽しく理解することができました。

子どもたちは、メタンハイドレートのエネルギーの凄さに気付いたり、地元独自のエネルギーだということに誇りをもったりと思うことがあったようです。



## 直江津小学校の伝統を大切に！！マーチング体験（〜♪）

来年度への引継ぎに向けて、4年生のマーチング体験が始まりました。4年生全員が楽器の音が出せたようです。中には、すべての音階を吹けた子どもたちもいました。5・6年生の子どもたちは、やさしく丁寧に教えており、4年生の子どもたちもうれしく思ったようです。自分たちが4年生の時の気持ちを思い出しながら声をかけている姿がとても素敵でした。

来年度のマーチングがとても楽しみです。みんなで心をついに素敵なマーチングバンドが結成されることを期待しています。



### 教育広報誌「かけはし」53号

この度、新潟県教育委員会において教育広報誌「かけはし」53号が作成されましたので、御高覧くださいようお願いいたします。

※データは新潟県HPに掲載しておりますので、下記URL 又は QR コードからご確認ください。

<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/kyoiku/1191169877149.html>

教育広報誌 令和4年(2022年)12月1日発行 vol.53

# かけはし

QRコードから見る 

または  で検索 



新潟県教育委員会

令和4年(2022年)がもうすぐ終わりを迎えます。今年も保護者・地域の皆様から直江津小学校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

来年もよろしくお願いたします。どうぞ、よいお年をお迎えください。

